

学校だより

明るく 元気に たくましく

平成31年4月26日発行

広島市立広島特別支援学校

校長 中尾 秀行

TEL 082-250-7101

E-mail : yougo-s@e.city.hiroshima.jp

正門の桜

FAX 082-250-7102

ホームページ : <http://www.hiroshimayogo.edu.city.hiroshima.jp/>



御入学おめでとうございます。

□ 入学式



拍手の中堂々と入場する新入生



校長式辞

4月9日(火)に高等部入学式を挙行いたしました。多くの御来賓の皆様の御臨席を賜り、厚くお礼を申し上げます。本年度、85名の新入生を迎えました。新入生の皆さん、入学おめでとうございます。式辞の中で、感謝の言葉「ありがとう」の文字を使って、①「あ」いさつをしっかりする、②「り」んごの赤のように心を熱くしてチャレンジする、③「が」んばってしっかり生きていく、④「と」もだちを大切に、⑤「う」れしい笑顔がいっぱいの学校にする、という社会で生きていく上で5つの大切な行動を示しました。

『明るく 元気に たくましく』という本校の目標を達成するために示し、これら一つ一つの行動を丁寧にすることで、皆さんは大きく成長できます。家でも学校でも、自信と誇りをもって輝くような毎日を過ごしてほしいと思います。本校教職員は、児童生徒一人一人に応じたきめ細やかな指導と全力支援を一丸となって行い、児童生徒がきらめくような人生を歩んでいくことができるよう努めていきます。

4月10日(水)には、広島市健康福祉局障害福祉部部長 荒木清希 様を始め、多くの御来賓の皆様の御臨席を賜り、小学部・中学部入学式を挙行いたしました。小学部32名、中学部44名の新入生の本校への入学を心よりお祝いいたします。おめでとうございます。新入生の皆さんに次のような話をしました。

『平成』から『令和』に元号が変わる記念の年に、笑顔いっぱいの楽しい学校生活を送って幸せになってほしいと思います。そのために、『あ・い・う・え・お』を大切にしましょう。『あ』は、「挨拶」です。『い』は、「一生懸命お勉強をしましょう」です。『う』は、「運動をしっかりと元気な体をつくりましょう」です。『え』は、「笑顔いっぱい楽しい学校生活にしましょう」です。『お』は、「お友達をたくさんつくりましょう」です。これで皆さんはきっと幸せになります。」

御多用の中、両日の入学式に御臨席を賜りました御来賓の皆様、御列席を賜りました教育委員会の皆様、前PTA会長、PTA会長、副会長の皆様にお礼を申し上げます。

□ 就任式・始業式

4月8日(月)に、就任式を行いました。本年度、教頭・事務長・部主事各1名に加え、教諭37名、ジョブサポートティーチャー1名、事務職員2名、介助員3名、添乗員3名、合わせて46名の教職員が新たに着任いたしました。全員が「すべては児童生徒のために!」を合い言葉に、「一人も残さずに幸せにする」教育活動に全力で取り組んでまいります。また、春休みの生活の振り返りと進級した児童生徒へ励ましの言葉を贈りました。



入学生呼名の様子



大きな声で校歌を歌いましょう



就任式の様子

自分たちの大きな力に気付きました！

□ 新入生歓迎会

＜中学部＞ 4月17日（水）に、中学部新入生歓迎会を行いました。新入生が元気よく自己紹介をした後で、在校生全員が歓迎の気持ちを込めて「がんばれ中学部」を歌い、最後は「中学部コール」で、歓迎会を締めくくりました。まだ緊張した表情の新入生を温かく迎えていこうとする気持ちが満ちあふれた素晴らしい歓迎会でした。中学部では一人一人が自分の役割を果たしていくことの大切さを生徒自身が十分に理解しており、この歓迎会の運営はすべて生徒の手で行われました。「おもてなし」という言葉のとおり、表も裏もなく、見返りを求めず、ただ一心に相手のことを思う行動を主体的に行う姿に、中学部在校生の皆さんの成長を強く感じました。そして新入生の皆さんもその姿に更なる自分の成長を重ね合わせることができました。これからはお互いに手を携えて進んでいくこととなります。



中学部新入生入場！



中学部コール！



楽しかったあ！

＜高等部＞ 4月18日（木）に、高等部の全学年が体育館に集まり、新入生歓迎会を行いました。この歓迎会のねらいは、①新入生が楽しめる会にすること②生徒会活動について知ることの2点でした。この歓迎会でも主体的に動く生徒会が中心となり、司会・進行、プログラム作成、ポスター作成、合唱の指揮、歓迎クイズ担当、じゃんけん大会の企画、生徒会についての説明、1年生の誘導、看板の確認・修正等、全ての役割を生徒がすべて担いました。中学部に引き続いて、この歓迎会は大いに盛り上がりました。練習やりハーサル段階から念入りに準備してきた成果を十分に発揮して、本番はリラックスした和やかな雰囲気の中で、初めて多くの先輩に会ってドキドキしている新入生を心から楽しませることができました。こうした経験は何事にも替えがたいものです。中学部の皆さんもそうですが、今こうして同じ学校の同じ場所において、同じ時間を過ごしている目の前の人を幸せな気持ちにできるという自分たちの力に気付きました。これは、生徒の皆さんがこれからの先の人生でも多くの人を幸せにする力をもっていることを表しています。生徒の皆さんの将来がとても楽しみにになりました。



じゃんけん大会の様子

第5問 高等部新入生歓迎会クイズの問題

・校長先生はどっちですか？



連休明けに家庭訪問があります。

□ 家庭訪問について

新入学年においては、個別の教育支援計画Bの「本人・保護者の願い」等を、在校学年においては変更点等を記入していただきました。この教育支援計画によって、お子様の将来の目標を見据え、そのために本年度、誰が何に取り組まなければならないか、どういった連携が必要か等を明らかにしていきます。保護者と学校が情報を共有しながら教育を進めるための大切なものです。学校において本年度取り組んでいく内容を詳しく示しています。また、更に具体的に学期ごとに目標や手立て、評価を記したものが個別の指導計画兼あゆみ・通知表に当たります。

5月の連休明けから予定している家庭訪問では、本年度の指導の目標や手立てについてお話したいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。また、これまでの情報に加え、新たな情報や詳しい情報があれば、いろいろ教えていただければ幸いです。行動の背景にあるものが分かれば、より具体的な目標を立て、手立てを講じることが可能となります。お子様の成長のために御家庭と学校が手を取り合っていきたいと考えていますので、よろしくお願いいたします。